

東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース

“黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)
〒271-0092 松戸市松戸 1834- 5 小川ビル 2階
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com

3.11から5年を迎えて思うこと

早咲きの桜が、サロンの近くの坂川で色を染めています。大震災から5年を長く思う日、あつという間と思う日心は決まりません。

この記事を書いている最中に、「政府の原子力災害現地対策本部は、19日福島県南相馬市で帰還困難区域(1世帯2人)を除く避難指示を4月中に解除する方針を示した」という情報が飛び込んできました。南相馬市の皆さんは、どう受け取ったのでしょうか。

過日の福島県の職員とのお話です。当初と違い、現在は一人ひとり状況も悩みも違います。一人ひとりのカルテが必要とその職員は話されました。そのカルテ作りどうぞよろしくお願ひいたします。3県に利用できます。当プロジェクトも応援をしていきたいと思っています。

最後に、右の豆腐のことで皆さんにお伝えいたします。震災当初の話です。ある方の力で、松戸で出会えた避難者の方にこのお豆腐をお配りする事ができたのです。招かれてもないお宅を訪ねるのはとてもつらいものです。でもこのお豆腐が、背中を押してくれました。2人で配った日のことを思い出しながら、5年で何が解決できたのだろうかと考えています。

代表 古宮 保子

豆腐 100万丁支援プロジェクト

パラグアイの移民日本人社会から始まった支援にパラグアイ政府も協力しました。母国日本へ大豆が送られてきました。日本国内の豆腐製造業者が協力し、1224500丁を超える豆腐が被災地・被災者に配られました。



未だに終わってない!

南相馬市 高田良子さん
(黄色いハンカチ事務局)

避難先、坂川の辺には早春の息吹を感じさせる河津桜が蕾を少し残し、目にも鮮やかに美しく咲き揃って春の訪れを告げられている。東北の地に“花は咲く”の応援歌はあるが、一体いつになったら、この地に本当の花が咲くのだろう。



又やって来る3.11に様々な想いを抱きつつも明日こそ本当の心の花が咲くことを祈る。震災後30km圏内の我が家を後にし、5年が経過しようとしている今、諦観と戦う気持ちが交差し一言では表現出来ない。追い詰められた自主避難者には過酷な現実、補償の格差や2017年借り上げ住宅無償の打ち切り、県の帰還政策は到底認められない。年間1mシーベルトが20mに引き上げられ家の周り20mのみの除染、環境相が「1mシーベルトは何の根拠もない」と神経を逆なでする発言、警戒区域以外のモニタリングスポットでの放射線監視装置は撤去を検討とのこと、メディアでは3.11が前後の期間、話題になるが終われば何事もなかったかのように消えてなくなる。「未だ、終わっていない!!」の一言につくる。

当事者も市民も他人事でない共有する問題としていかなければこの国の未来を変えるなど程遠い。倫理観や公の心を育てていくのは他人事ではない何かで、自己の誇りを育てていくことに繋がっていくと思う。松戸では多くの出会いがあり、支援下さっている皆様には本当に感謝しております。

サロンに感謝します

仙台市 信濃勇三さん
(サロン利用者の会・菜の花 代表)

私は2015年5月、広報まつどを見て始めて交流サロンに来ました。その後、囲碁教室があるのを知って参加。毎月2回ありますが、毎回参加しています。

今では囲碁仲間の松戸市民とも仲良くすることができました。帰りにはコーヒーを一緒に飲んだり楽しく過ごしています。こういう場があって幸せです。ありがとうございます。これからもご支援よろしくおねがいます。



いろんな支援者に出会えて良かった

南相馬市 佐藤利雄さん
(自主避難を語り合う会 代表)



先の見えない不安から少しでも気持ちを和らぎと外へでかけるようしました。そこで、松戸祭りでした。そこで松戸市福島県人会でヤキソバやイカを焼く皆さんに「福島の復興支援金になるからかってよ」と声をかけられました。手伝うようになったのが福島県人会との関わったきっかけです。

今では県人会の皆さんと新年会・花見・忘年会・旅行にも誘って頂いています。街を歩くとカンパを募る人に出会い上野にある銀河JOYというフラメンコショーなどをする方々を知ることができました。その時間いたのが「あの街に生まれて」。その歌は福島の光景・姿を表す歌でした。その歌にはげまされ、今では毎月行って、「あの街に生まれて」を歌ってくれています。

おかげさまで、今では少しずつ自信が付き黄色いハンカチで自主避難を語り合う会で被災者とのつながり・交流をできるようになりました。今後もよろしくおねがいます。



3.11 私たちは忘れない
東日本大震災被災者支援
大うたごえ喫茶
新宿ともしび in 松戸
3月11日(金)午後1時開演
会場 松戸市民会館ホール。
復興支援の大きな事業です。
皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

三月十日(木)午後一時半
大震災から五年の法要を致します。
松戸圓慶寺のご住職がサロンに來訪
されます。皆様のご参加をお待ち
しています。



去年の法要風景

自主避難を語り合う会in川越

1月31日(日)に埼玉県川越市で支援活動をしているここカフェ@川越の皆さんと交流会を行いました。浪江町から避難されている橘さんの心に沁みるギター演奏で会が始まり、バーベキューや心温まる美味しい手作り料理と一緒に食べました。交流の中で、住宅補償問題やADR(裁判外紛争解決手続)の話がありました。避難先で生活をしている子育て中の皆さんのパワーには、迫力を感じました。帰途中に、川越散策を楽しみました。ここカフェ@川越の皆さまありがとうございました。
自主避難を語り合う会 代表 佐藤 利雄



ここカフェ@川越の活動を説明する鈴木代表

避難者交流会でお知り合いができました。

岩手県避難者交流会

岩手県復興局生活再建課の大鎚さん吉田さんが2月9日(火)にサロンへ来訪しました。避難者は6名。昔の町並みを知っている方同士でもあったので、再会を喜び合い歓談ができました。以前、労金報告会で、出会った避難者も含め新たな2人の方が遠路も厭わず来訪されました。



松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」3月の予定

毎週火水木 10時～16時オープン中。利用は1回100円です。

3月1日(火) 歌の日 皆で楽しく歌いましょう
担当:前田洋子さん

3月5日(土) 南相馬市避難者交流会
南相馬市の職員を交えての交流会をします。

3月9日・23日(水) 13時30分～
初めての囲碁教室～から教えます～

市民ボランティア講師:今田靖雄さん

3月15日(火) 13時30分～手芸の日
楽しい変わりお手玉 担当:戸丸栄子さん

3月16日(水) 13時30分～相談デー
就職・税金・介護・原発補償などなど 相談員:古宮保子

3月17日(木) 流山つるし雑の見学
詳しくはサロン黄色いハンカチまで

※この日はサロンお休みします。

3月22日(火) 自主避難者交流の日
～語り合おう私たちのこれから～

3月24日(木) ママカフェ

3月26日(土) みらいフェスタ出展!
※3月3日(木)は午前のみオープンします。
午後はサロンミーティングを行います。

交流サロン黄色いハンカチが出版します!!



3月26日(土)
松戸西口デッキで
出張黄色いハンカチをします。

3月13日(日)
森のホールで手芸
品の販売します。



松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」アクセスマップ

松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2Fです。)

